

第2回滝川市住生活基本計画及び滝川市公営住宅等長寿命化計画策定 市民会議の開催結果について（要旨）

会議次第

1. 開会
2. 報告
 - （1）前回市民会議からの確認事項
3. 議事
 - （1）市民意向調査及び不動産事業者とのヒアリング報告
住生活を取り巻く現状と課題について
 - （2）住宅施策の目標について
 - （3）住宅施策区域の設定、市営住宅等の将来ストック量の検討について
4. その他
5. 閉会

市民会議開催日・出席者数

日 時 令和7年7月23日（水） 13：30～15：00
場 所 滝川市役所3階 301・302会議室
出席者数 委員 6名



ご意見等

【3. 議事に係る意見等】

- 学校を中心とした住宅地があればコンパクトなまちになる。
- コンパクト化を進めるのであれば、駅前などのまちなかに公営住宅を建てた方が良い。
- 人が少ない地域にある公営住宅は、将来的に管理が大変になる。
- 隣町のように学校の建替に動きがあれば区域が変わるのではないか。
- 住宅支援と併せて子育て支援が重要であると考えている。

【4. その他に係る意見等】

- 新築住宅を建てられる世帯が減ってきているので、中古住宅の助成があれば需要はある。
- 中古住宅の助成があれば、利便性の良いところで放置されている空き家が活用されると思う。
- 中古住宅の需要はあるが、今のリフォーム補助が逆行している。